

市長メッセージ<感染症の再拡大を受けて>

久留米市では、時間当り雨量 92.5mm の猛烈な雨量を観測するなど、記録的な大雨に見舞われ、住宅地や農地などで甚大な被害が出ています。被災された市民の皆さまへ心からお見舞い申し上げますとともに、今後、全力を上げて災害復旧支援に取り組んでまいります所存であります。

そのような状況のなかにあつて、久留米市では5月1日以降確認されていませんでした新型コロナウイルス感染症陽性患者が7月17日に再び確認され、昨日にも新たに2名の陽性患者が確認されています。

これまでも感染症の第2波は強く危惧されていましたが、日増しに感染拡大の勢いが増しており、首都圏のみならず全国各地で拡大しつつあります。福岡県内の感染状況を見ても、都市部のみならず広い地域で感染が確認されており、久留米市内でも広く市中に感染拡大していくことが懸念されます。

一方現状では、有効なワクチン、効果的な治療法は確立されておらず、根本的な解決策は見いだせていません。だからこそ、今、私たち一人一人は、感染しないこと、感染させないことを第一に考え、行動<新しい生活様式>をしていかねばなりません。長期にわたり日常生活、経済活動等への制限をお願いした緊急事態宣言は解除されていますが、改めまして感染拡大防止のための行動をお願いいたします。

医療関係者の皆さまにおかれましては、再び医療現場の緊張感が急速に高まっていると思います。この難局を乗り切るためには、医療体制の堅持は欠かすことができません。市としましても出来る対策を講じてまいりますので、何とぞこれまで以上のご協力をお願い申し上げます。

令和2年7月21日

久留米市長 大久保 勉